

競 技 上 の 注 意

1. 適用する競技規則・・・2022年度日本陸上競技連盟競技規則による。ただし、フィールド種目においてTR5.5は適用しない。
2. 競技者係は正面ロビー内に設け、招集時刻、招集場所を次の通りとする。
 - ・トラック競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始30分前、第2次招集完了時刻は15分前に完了とする。
 - ・フィールド競技・・・第1次招集完了時刻は競技開始50分前、第2次招集完了時刻は30分前に完了とする。
 - ・すべての選手は棄権する場合、必ず第1次招集完了時刻までに競技者係に棄権届けを提出すること。当日出場できなくなった場合も棄権届けを提出する。
 - ・第2次招集は、すべての選手が各競技の競技場所で行い、第2次招集を完了時刻までに受けていない選手は、出場を認めない。
 - ・リレーのオーダー用紙は、競技開始時刻の1時間前までに時間厳守で競技者係に提出すること。
3. 競技場は全天候型につき、9mm以下のスパイクピンを使用すること。
4. アスリートビブスのない者の出場を認めない。胸・背両方に付ける。(跳躍種目は除く)
5. 多目的グラウンドの使用方法は、「大会参加上の心得」に従い、練習種目の範囲などを守って使用すること。

<トラック競技>

1. トラック種目(100m, 200m, 100mH, 110mH)は、予選・決勝で行う。予選の記録のタイム順8名で決勝を行う。その他は、タイムレース決勝とする。
2. リレーで使用したテープは、競技後すぐに各自必ず取り除くこと。
3. 長距離種目(800m以上)は写真判定装置を用いるため、出走前にスタート付近で役員から配布された腰ナンバーを受け取り右腰(やや後方)に結着すること。レース後は、フィニッシュライン前方の所定の場所にすぐ返却すること。

<フィールド競技>

1. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。

走 高	男子	練習 1m45	1m50 1m55, 1m60, 1m65, 1m70, 1m75, 1m80 1m83 ・・・以後2cm毎
	(四種)	1m30	1m35, 1m40 1m45, 1m50, 1m55 ・・・以後3cm毎
跳	女子	1m26	1m31, 1m36, 1m41, 1m46, 1m51 ・・・以後3cm毎
	(四種)	1m15	1m20, 1m25, 1m30, 1m35, 1m40・以後3cm毎
棒 高 跳	男子	<u>1m60</u> <u>2m60</u>	<u>1m80</u> から10cm毎, 以後役員が指示
	女子	<u>1m50</u> <u>2m00</u>	<u>1m60</u> から10cm毎, 以後役員が指示

※状況により、試技開始の高さを変更する場合がある。

2. 走幅跳・砲丸投・円盤投は、必要に応じてパスラインを設けることがある。
3. 走高跳はAゾーンで行う。
芝スタンド側をAピット(1組)、メインスタンド側をBピット(2組)とする。
4. 砲丸投はBゾーンで行う。
芝スタンド側をAピット(1組)、メインスタンド側をBピット(2組)とする。
5. 多目的グラウンドでの砲丸・円盤の使用を禁止する。なお、競技開始30分前より、競技場内において練習を行うことができる。